

生協連会報

2022

9

NO. 509

<活動報告>

公明党政策懇談会	2
フードバンクキャンペーンキックオフイベント	3
子どもたちに平和な未来を2022開催報告	5
ウクライナ支援茶話会「お茶しませんか」第1回開催報告	7
九都県市物資輸送訓練	9



～8月号 訂正のお知らせ～

8月号 P15 掲載「エネルギー・環境・福島復興学習会」開催報告の記事の中に、誤りがありました。訂正し、お詫びいたします。

◎ 2段落9行目

《誤》 続いて、処理水(汚染水から放射性物質トリチウムを除去したもの)

↓

《正》 続いて、処理水(汚染水から放射性物質セシウム・ストロンチウムを除去したもの)

千葉県生協連の主な活動予定
2022.8~2022.10

9月			10月			11月		
日	曜		日	曜		日	曜	
1	木	サポちば理事会	1	土		1	火	MCA無線通信訓練
2	金	ウクライナ支援「お茶しませんか」第3回幹事会	2	日		2	水	
3	土		3	月	MCA無線通信訓練	3	木	
4	日		4	火	消団連福島第一原発見学	4	金	ウクライナ支援「お茶しませんか」第5回幹事会
5	月		5	水	第3回地域・まちづくり委員会	5	土	
6	火	MCA無線通信訓練	6	木		6	日	
7	水	広報担当者・消費者行政連絡会／災害対策委員会	7	金	ウクライナ支援「お茶しませんか」第4回幹事会	7	月	成年年齢引き下げ公開学習会
8	木		8	土		8	火	
9	金		9	日		9	水	
10	土		10	月		10	木	サポちば理事会
11	日		11	火		11	金	
12	月	第3回食・消費者委員会	12	水	職域生協部会	12	土	
13	火		13	木		13	日	
14	水		14	金		14	月	
15	木	第2回理事会	15	土		15	火	消団連代表幹事会
16	金		16	日		16	水	
17	土	4都県生協連学習会	17	月		17	木	第3回理事会
18	日		18	火		18	金	第2回福祉・たすけあい事業部会
19	月		19	水	政策検討会	19	土	
20	火		20	木		20	日	
21	水		21	金		21	月	第4回食・消費者委員会
22	木		22	土	エコメッセちば	22	火	
23	金		23	日	エコメッセちば	23	水	
24	土		24	月		24	木	
25	日	ウクライナ支援第1回バス見学「お茶しませんか」	25	火	監事会	25	金	
26	月		26	水		26	土	
27	火		27	木		27	日	ウクライナ支援第3回茶話会「お茶しませんか」
28	水		28	金	関東甲信越行政生協関係者連絡会	28	月	
29	木	地域生協部会	29	土	ウクライナ支援第2回茶話会「お茶しませんか」	29	火	
30	金		30	日		30	水	
			31	月				

公明党千葉県本部との政策要望懇談会



2022年8月8日（月）に公明党千葉県本部において、政策要望懇談会をおこないました。この懇談会は公明党千葉県本部からの呼びかけに応え、昨年、一昨年に続き3回目となります。今回は、県内諸団体と公明党千葉県本部に所属する国会議員及び地方議員等が30分程度面談し、様々な社会課題について意見交換をおこないました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスクを着用し、密を避けるため1団体ずつ30分程度を目途に懇談をおこないました。

千葉県生協連からは、上山専務理事、佐久間事務局長が出席し、千葉県生協連として「物価高騰に対する施策について」「県民生活の向上・充実などにつながる諸施策について」「生協の宅配車両等の駐車規制について」意見や要望を説明しました。

説明後の意見交換では、議員の皆さんから「ちばSDGsパートナーの展開について」「改正食品衛生法に関するリスクコミュニケーションについて」「宅配車両等の駐車規制について」「ヤングケアラーに関する実態調査について」「消費者安全確保地域協議会の設置状況について」など意見交換をおこないました。



懇談の様子



当日の参加者

以上



2022年度フードバンクと千葉県内生協の連携キャンペーン 「いのちをつなぐフードドライブ～明日への希望を応援しよう」 キックオフイベント開催報告



開催日時 : 2022年8月26日(金曜日) 13:00～14:30

開催方法 : Zoomによるオンライン開催

参加人数 : 74名

8月26日に、2022年度フードバンクと千葉県内生協の連携キャンペーン「いのちをつなぐフードドライブ～明日への希望を応援しよう」のキックオフイベントを開催しました。

プログラム

13:00 開会あいさつ

13:05 フードバンクからの報告

13:45 子ども記者、ボランティア体験者報告

14:05 各生協の取り組み 紹介

14:25 閉会のあいさつ

- 開会あいさつ(フードバンクちば菊地代表)
2017年からフードバンクと県内生協が連携してより多くの人にフードバンクの活動を知ってもらう為にフードドライブキャンペーンを開催しています。このキャンペーンを通して千葉県内で支え合いの社会創りを進めていきたいとあいさつがありました。

○ フードバンクからの報告

- ・フードバンクちば(発表者:高橋さん)

フードバンクちばでは、食べ物が余っていま

んか?(食品ロスの問題) 食べ物に困っていませんか?(生活困窮者の増大)という2つの矛盾に取り組んでいます。この2つを結びつけるのがフードバンクです。フードバンクちばは **集める** **届ける** **働く** の3本の柱で活動しています。食料品の配布で一番力を入れている先は、今日明日の食事にも困っている方への緊急

一時支援です。年間で2000件以上の食料品を送っています。

- ・フードバンクふなばし(発表者:笹田さん)

フードバンクふなばしは2018年にふなばしで子育て家庭を応援するためにスタートしました。私たちの願いは子ども達が食に不安なく未来へ希望を持って育ってくれること、子育て家庭に寄り添える地域を目指しています。フードバンクを利用した方からも元気をもらえる手紙が届きます。皆さんから寄付していただいた食品は必要な方へ届けられたくさんのあたたかい気持ちが多くの人に届きありがたい言葉が返ってきます。

- ・とうかつ草の根フードバンク(発表者:田中さん)

とうかつ草の根フードバンクは東葛6市(野田、流山、鎌ヶ谷、松戸、安孫子、柏)の子ども食堂でつくったフードバンクです。各市の子ども食堂ネットワークに食品を提供してそこに所属している子ども食堂に食品が渡り必要とする家庭に届きます。子ども食堂は地域に根ざした居場所・コミュニティです。TKFでは6市の子ども食堂ネットワークとTKF役員とで2ヶ月に1度情報交換の場としてTKF運営委員会を開催しています。

- ・いちかわフードバンク(発表者:野口さん)

市川にいろいろな想いを持った人たちの想いをつないで2021年6月にフードバンクを立ち上げました。認知度アップ(啓蒙・啓発)、共感者・仲間を増やす、資金の確保を考えながら1年間行ない様々な人達に共感してもらい支援をしてもらいました。倉庫の作業を簡略化するための仕組みを作りボランティアで参加した方が作業しやすいようにしています。



○子ども記者、ボランティア体験報告

夏休み子ども企画として子どもたちがフードバンクについて取材をおこない新聞を作成しました。新聞はどれも力作です。

- ・フードバンクの活動が幸せに暮らすためにとっても大切な活動だと



知った。

- ・賞味期限や消費期限にとらわれずに自分の感覚で判断できるようになろうと思った。
- ・自分の体験を通してフードバンクやフードロスのことをたくさんの人に伝えていきたい。
- ・フードバンクは、子ども食堂や福祉施設などたくさんのつながり

があることがわかった。

- ・フードバンクの活動で食品ロスが減り環境にも良いし、食べ物に困っている人が少なくなっていると思う。フードバンクの活動は子ども食堂や食べ物を必要とする家庭にとってとても大切な団体だと思う。
- ・自らフードロスにならないような食事を心がけたい。
- ・新聞を書くことで取材していた時よりももっと伝えたいという気が増してきた。フードバンクを知らない人に読んで欲しい。
- ・日本でまだ食べられるのに捨てられている 食べ物が 646 万トンもあることに驚いた。
- ・とうかつ草の根フードバンクでボランティア体験をしたコー



プみらいの本理事からは、とう

かつ草の根フードバンクの『つながりをつくる』活動について報告がありました。

○ 各生協からの取り組み紹介

- ・パルシステム千葉（報告者：藤理事） 組合員から



賞味期限が2か月以上ある食品を受取り各センターで保管し組合員さんも交え賞味期限別に仕分けをします。2022年4月より予備野菜を配送センターの最寄の子どもネットワーク等へ寄贈しています。

- ・コープみらい（報告者：重田理事） 店舗に食品回収BOXを設置してフードドライブを実施しています。ここ数年で食品の寄贈が増えました。組合員さんはじめ地域の皆さんにこの活動が広がり応援してくれる人が増えています。
- ・生活クラブ生協（報告者：田端理事） 9月と2月の年2回、6配送センター、9デポ（店舗）でフードドライブを実施しています。デポでは常設型のフードドライブをおこなっています。今年度は3センターで仕分け作業とエール文字の作成をおこないます。
- ・なのはな生協（報告者：山本理事） 今年8月に注文書にチラシをセットし早めの告知をします。チラシの配布の翌週から回収し賞味期限の仕分けをします。組合員さんの認知度も広まりたくさんの支援をしてくれる声が届きます。活動の輪を広げるために機関誌などで組合員さんへの周知を図っています。

○ 閉会あいさつ（千葉県生協連上山専務）

「つなぐ」のいろいろな意味や形を思いながら、みんなで連携し協力して地域に「つながりの輪」を広げていきたいとあいさつがありました。

「子どもたちに平和な未来を 2022」開催報告



日 時：2022年8月27日（土）10：00～12：00

開催方法：Zoomによるオンライン

申込者数：39件 47名（子ども19名 おとな28名）

8月27日に「子どもたちに平和な未来を2022」をオンラインで開催しました。「子どもたちに平和な未来を」は千葉県内の4つの地域生協（パルシステム千葉・コープみらい・生活クラブ・なのはな生協）による実行委員会が主催し、会員生協の子どもたちに平和の大切さと核兵器の廃絶を訴える取り組みをおこなっています。

今年は「平和を願うバトンをつなごう！ ～あの日の出来事から未来へ～」と題して被爆者の方から被爆体験を聴き、交流会で平和について考えました。



プログラム	
10：00	開会・実行委員長挨拶
10：05	プロローグ ～桃夏お姉さんのこと～
11：15	講演会 ～中村さんと小谷さんが あの日に体験したこと、 今伝えたいことを聞いて みよう～
11：15	交流会 ～桃夏お姉さんと平和に ついて話してみよう～
12：00	閉会

被爆体験の講師にはそれぞれ広島で2歳の時に被ばくされた中村絃さんと、6歳の時に被ばくされた小谷孝子さん、また講演の際の進行と子どもたちの交流会の進行には広島在住の並川桃夏さんをお迎えしました。

プロローグでは、進行役の桃夏お姉さんが広島から参加していること、今日の広島の天気、また8月6日は広島市内の小中学校は登校日で祈念式典を見ながら黙とうをすることなど、千葉に住んでいる私たちと異なる8月を過ごしていることを

教えてくれました。自身についての説明では広島に住んでいても平和には興味がなく、中学まで原爆資料館にも行ったことがなかったこと、それが平和活動に取り組むようになったきっかけや今力を入れている被爆証言を後世に残す活動についてなどを話してくれました。



ヒロシくん、小谷さんと相棒のあっちゃん

講演会でははじめに中村さん（ヒロシくん）が、ご自身の体験を踏まえて「平和と平等と命」というお話をされました。参加者は正解のない問いかけには、自分だったらどうするかと真剣に考えたり、原爆の威力を身近なものに例えた説明ではその威力を想像したりしました。お話の最後には「SDGsも被爆者も目指すゴールは平和と平等だけれども、被爆者には残された時間があとわずかなので、未来のある君たちにバトンを渡します！」と、子どもたちに戦争のない平和な社会への夢を託しました。

次に小谷さんが腹話術を使い、あいぼうのあっちゃんと一緒に被爆体験をはな



参加者のみんな

されました。とても穏やかで優しい語り口の小谷さんですがお話されるご自身の体験は、とても辛く悲しいものでした。小谷さんは、「自分だけが幸せになるのではなく、世界の人々が平和に暮らせるように考えてほしい」と言われました。

交流会では、桃夏お姉さんと感想や思ったこと、自分が考える平和について、自分が平和な世界のためにできることについて意見を出しあいました。

①感想 ・熱線や爆風想像以上。戦争は嫌だ・語り次いで行きたいと思った
・ヒロシくんの命の重さはみんな同じという言葉が印象に残った。・ロシアが悪いと思っていたから知ることができて良かった・相手の良いところを見つけていきたい・自分の次の世代にも伝えたい」など。

②平和な世界は？

- ・戦争をしないという気持ちを一人ひとりがもつ
- ・いやな相手でも、満月のところを思ってあげる
- ・みんなが仲良くする・いのちを大切にする・相手の良いところを認める・違う意見も認め合う など



桃夏お姉さん

最後にヒロシくんから「もっとたくさんの人に伝えていきたい！どうしたら伝えられるか一緒に考えていきたい！」小谷さんから「まずは家族を大切にし、お友達を大切にし、そして世界中にお友達をたくさん作ってください。お友達の国を攻めたい思わずに助けたいと思えるから、優しい気持ちがひろがると思います。今日は皆さんがしっかり受け止めてくださって本当に幸せです！」そして桃夏お姉さんからは「ぜひ今日の話が家族の方に伝えてください。そして、興味を持ってくれたらうれしいです！」とメッセージをもらいました。

アンケートより抜粋

- ・絵や腹話術を使ってゆっくり話してくれたからよかった。
- ・平和について戦争のこわさについて知ることができた
- ・高校生や大学生の子どもたちも何気にのぞき込んで見聞きしていました。休日に家で視聴できる企画の、大きなメリットです。
- ・1年に何回かは戦争のこと、平和のことを考えなくては、忘れていってはならないと思います。
- ・中村さん、小谷さん、被爆者の皆さまの平和な未来を願う想い、私もしっかり受けとめました。この平和をつなぐバトンを一人でも多くの人と受け継ぐような取組みを考えていきたいと思っています。
- ・今後も体に気を付けてご活躍ください。核兵器禁止条約批准へ、日本政府への働きかけを強めたいですね。
- ・中村さん、小谷さんともに、子どもたちにどう投げかけたら受け止めてもらえるのか？お話しされる言葉一つひとつ考え抜いていらっしやると感じました。子どもたちに平和な未来をつなげたい強い想いを感じました。



ワークシート

第1回茶話会「お茶しませんか」開催報告

16 平和と公正を
すべての人に



開催日時：2022年8月28日（日） 13:00～16:00

開催場所：三井ガーデンホテル 天平の間

参加人数：61名（スタッフ含む）

今回の茶話会はウクライナから避難されてきた方々が少しでも日本での生活が居心地よくなるために、月に1度母国の方とつながり母国語で話をして笑ったり、相談や情報を交換してもらう場です。県内の行政はじめ団体や企業、個人が垣根を越えてつながりながら、気軽に集まれる『場』を創りました。今回はその第1回目です。

- ・開催主旨説明
- ・おしゃべりタイム
- ・参加者自己紹介
- ・スタッフ紹介
- ・次回の開催案内



会場内の様子



子どものプレー
スペース



アンケートより

- ・お茶会を開いてくれて感謝しています。ウクライナ人同士で話ができ嬉しかったです。お茶、お菓子、お土産ありがとうございます。
- ・祖国を離れた私たちには非常に大切な機会でした。
- ・参加してとても良い気分になりました。
- ・同じような集まりを開いてほしい。

第43回 九都県市合同防災訓練 物資輸送訓練報告



8月31日（水）、大網白里市を会場に開催された第43回九都県市合同防災訓練（千葉県会場）の物資輸送訓練に参加しました。今回の物資輸送訓練は九都県市合同防災訓練の一環として令和元年房総半島台風等の災害対応の検証結果から、千葉県の物資払出及び運搬における手順等を確認することを目的に開催しました。今回の訓練では各市町村からの支援要請による「プル型」支援※1訓練、近年発生が予想されている首都直下地震等に対応するため、地震被害予測システムを活用した「プッシュ型」支援※2の訓練をおこないました。

今回のプル型訓練ではAZ-COM、自衛隊、佐川急便、千葉県生協連が参加し、各地域の防災備蓄倉庫から食料を搬送しました。千葉県生協連からは、生活クラブ生協に協力してもらい、山武地域防災備蓄倉庫からクラッカーを20箱、千葉県庁まで搬送しました。

※1：支援物資のニーズをしっかりと捉えられた被災地へニーズに応じて物資を供給する方法

※2：被災地の自治体からの具体的な要請を待たず、食料や仮設トイレといった必需の物資を緊急輸送する方法



山武地域防災備蓄倉庫で物資の積み込み



千葉県庁で物資の荷下ろし

千葉県生活協同組合連合会会員一覧

生活協同組合コープみらい	千葉県本部所在地 千葉市中央区新田町 36-15 HP アドレス https://mirai.coopnet.or.jp/
生活協同組合パルシステム千葉	所在地：船橋市本町 2-1-1 船橋スクエア 21 4F HP アドレス https://www.palsystem-chiba.coop/
生活クラブ生活協同組合	所在地：千葉市美浜区真砂 5-21-12 HP アドレス https://chiba.seikatsuclub.coop/
なのはな生活協同組合	所在地：千葉市稲毛区長沼原町 678-2 HP アドレス https://nanohana-coop.net/
千葉県庁生活協同組合	所在地：千葉市中央区市場町 1-1 HP アドレス http://www.chibakenseikyo.or.jp/
千葉大学生生活協同組合	所在地：千葉市稲毛区弥生町 1-33 HP アドレス http://www.univcoop.jp/chiba-u/
東邦大学消費生活協同組合	所在地：船橋市三山 2-2-1 HP アドレス https://www.univcoop.jp/toho/
千葉商科大学生活協同組合	所在地：市川市国府台 1-3-1 HP アドレス http://www.univcoop.jp/cuc/
千葉県学校生活協同組合	所在地：千葉市中央区中央 4-13-10 千葉県教育会館新館 6F HP アドレス https://www.jcgsk.com/
生活協同組合ちば住宅コープ	所在地：船橋市前原西 2-12-7 津田沼第一生命ビルディング 6F HP アドレス http://www.cjcoop.or.jp/
千葉県高齢者生活協同組合	所在地：千葉市美浜区真砂 5-21-12 HP アドレス http://chiba-koureiyou.sakura.ne.jp/
千葉県勤労者共済生活協同組合	所在地：千葉市中央区弁天 1-17-1 HP アドレス http://www.zenrosai.coop/
〈準会員〉東都生活協同組合	所在地：東京都世田谷区船橋 5-28-6 吉崎ビル 4 F HP アドレス http://www.tohto-coop.or.jp/
〈準会員〉常総生活協同組合	所在地：茨城県守谷市本町 281 HP アドレス https://www.coop-joso.jp/



 **千葉県生活協同組合連合会**

千葉市中央区中央 4-13-10 (千葉県教育会館 5F)
tel. 043-224-7753 fax. 043-225-3459
<http://chiba-kenren.jp/>